



日本維新の会

新型コロナウイルス対策特集

通信 Vol.10



〈発行元〉日本維新の会 神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 1号館29階
TEL:078-322-0185 FAX:078-322-0184
E-mail:info@kobe-ishin.jp https://kobe-ishin.jp

新型コロナウイルス感染拡大は収束の兆しがなおみえず、第2・3波の襲来に対して最大限の警戒を強いられております。本市においても陽性者数は累計292名、うち12名（令和2年7月7日時点）の方がお亡くなりになられております。お亡くなりになられました方のご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご遺族の方には心よりお悔み申し上げます。私ども日本維新の会神戸市会議員団は、「自立する個人、自立する地域、自立する国家を実現する。」との政治理念のもと、神戸市においても地域・地方の再生を目指し、所属議員10名が様々な課題や問題の解決に向けて日々取り組んでおります。神戸市における新型コロナウイルス対策や財政運営を支援するため、日本維新の会を始めとする14名の市会議員による「議員報酬2割削減議案」を上程しておりますが、自民党・公明党・こうべ市民連合会派が賛否を示さず、継続審査となりました。議会改革、行政改革により財源を生み出し、その財源を今一番必要とされるところに投じる。その第一歩として、議員が身を切ることにより、まず政治家が覚悟を示す。これが、私たち日本維新の会神戸市会議員団のスピリッツです。

令和2年第1回
定例市会

補正予算112億3000万円を承認

補正予算において
承認された施策の例

- 医療機関や避難所等における医療物資の確保
- 感染症拡大に備えた感染症患者の臨時病棟の整備
- 商店街、小売市場お買物券事業

私たち「日本維新の会神戸市会議員団」が[医療][経済][教育・子育て]に関して 新型コロナウイルス対策として実現させた取り組み

医療

維新の提言
医療従事者の負担軽減と院内感染のリスクを減らしながら効率よく安全に検査を行うため、ドライブスルー方式やウォークスルー方式などPCR検査外来を早期に導入するなど検査体制の拡充

実現したこと（市・行政の対応）
ウォークスルー方式によるPCR検査の導入（ドライブスルーも行える）

維新の提言
新型コロナウイルス感染症患者の急増時に軽症者や無症状患者等の療養のため宿泊施設の利活用

実現したこと（市・行政の対応）
ニチイ学館、ホテルパールシティ神戸など市内宿泊施設を軽症患者受け入れに利用（300床）

維新の提言
医療従事者の負担と家族への感染リスクを低減するため、医療従事者が利用できる宿泊施設の確保

実現したこと（市・行政の対応）
しあわせの村の宿泊施設を確保（48室分）

経済

維新の提言
一日でも早く確実に特別定額給付金を市民に給付できるよう有事の体制構築

実現したこと（市・行政の対応）
準備室を早く立ち上げ、200人以上のスタッフを動員し、人口100万人以上の都市で最も早い給付体制を構築

維新の提言
飲食店と家庭の支援のため、テイクアウト、デリバリーサービスの拡充

実現したこと（市・行政の対応）
UberEatsだけでなく出前館などの事業者と連携、家庭での食事負担軽減や飲食店の支援を行い、地域格差を是正するなど利便性の向上

維新の提言
民間だけではなく、市が所有する物件においても、売上減少等、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている店子への家賃減免

実現したこと（市・行政の対応）
市が所有する物件も家賃減適用

教育・子育て

維新の提言
学童保育と学校の児童・生徒の感染症対策として、マスクや消毒液など必要な物資の確保

実現したこと（市・行政の対応）
学校園における保健衛生用品の確保

維新の提言
国のGIGAスクール構想に基づいた授業のネット配信

実現したこと（市・行政の対応）
学習支援ツール「みんなの学習クラブ」の活用、全小中学校等の児童生徒にノートパソコン等を1人1台整備

維新の提言
サンテレビ等と連携し、すべての児童生徒が活用できる家庭学習支援コンテンツの充実

実現したこと（市・行政の対応）
サンテレビによる学習支援番組「おうちDEまなぼう」の開始

維新の提言
学校内の無線LAN設備の早急な整備

実現したこと（市・行政の対応）
学校内無線LAN設備予算約32億9500万円の確保

維新の提言
市立大学の授業料などの減免

実現したこと（市・行政の対応）
市立大学、高等専門学校の授業料、入学金の減免

維新の提言
教員OBのボランティアを募るなど、授業時間の延長や夏休み短縮による教員の多忙化対策を考慮した、働き方体制の構築

実現したこと（市・行政の対応）
全小中学校に学習指導員を追加配置、スクールサポートスタッフの配置を拡充

維新の提言
支援学校へ登園する重度障がいの児童・生徒の3密を回避する対策の検討

実現したこと（市・行政の対応）
支援学校のスクールバスの拡充としてタクシー等の利用

維新の提言
妊婦と胎児への安全を確保するために、感染リスクを減らしながら迅速にPCR検査を受けることができる体制を構築

実現したこと（市・行政の対応）
妊産婦など必要な方に対してPCR検査を実施

令和2年第1回
定例市会

議員報酬2割削減議案^{*}を提出!

^{*}議員提出第10号議案

本議案は、全議員の報酬の20%を7月より1年間削減し、**約1億5600万円の財源**を拠出・確保したうえで、**これらの財源を新型コロナウイルス感染症対策や、経済活動の停滞による影響を受けている市民生活支援に、充ててもらおうとの趣旨**です。

各会派には、提案趣旨を十分に理解いただき、この国難を神戸市会として一致団結し乗り越えていく事に賛同いただくようお願いしました。

ところが、付託された総務財政委員会では、維新会

派など5人が賛成したのに対し、賛否を示さず継続審査を主張する**自民党、公明党、こうべ市民連合(民主系)会派が多数となったため採択されず継続審査と決定**。

兵庫県内の7割に当たる30議会において報酬・手当、議会費などをすでに削減済です。今回、神戸市会において本議案が採択されたかったことは残念でなりません。引き続き、議員報酬の削減が早期に実現するよう、委員会における審議に取り組んでまいります。

